

今、求められている国語の力が身に付く！

☆☆☆国語の千カラ☆☆☆

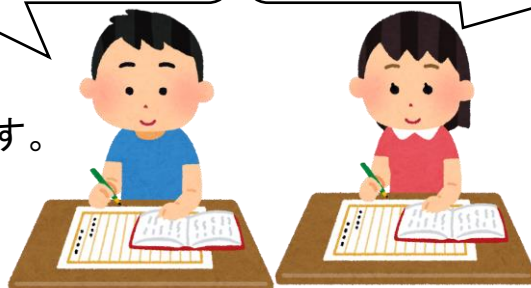
1

- 1 知識1 (月 日) 7 活用3 (月 日)
- 2 知識2 (月 日) 8 活用4 (月 日)
- 3 知識3 (月 日) 9 活用5 (月 日)
- 4 知識4 (月 日) 10 活用6 (月 日)
- 5 活用1 (月 日)
- 6 活用2 (月 日)

なぜ、この答えになるのだろう。

自分の答えとの違いを考えてみよう。

- ※ 計画を立てて取り組みましょう。
 - ※ 解答例 (p. 30～) が付いています。
- やり直しまでがんばりましょう！



年	組	番	名前	
---	---	---	----	--

年		組	
		番	
		名前	

1 山田さんは、「生活面や学習面で頑張りたいこと」というテーマでスピーチをしました。次は、山田さんの【スピーチ】と、それを聞いたあとの【村井さんの感想】と【清水さんの感想】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。
 先日バス停で、外国の方に“Excuse me.”と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ相手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、goやturnなどの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に“Thank you.”と言われたので、“You're welcome.”と答えたら、相手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面で役に立ってよかったです。

それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思います。



山田さん

【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいか分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたという話を聞いて、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかをもう一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思いました。

【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

村井さんの感想

清水さんの感想

- 1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考えることができますね。
- 2 山田さんの言葉の調子や間の取り方、話す速度に着目することができていますね。
- 3 山田さんの考えと自分の考えを比べて、質問したい内容を見付けることができますね。
- 4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができますね。
- 5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているのかを考えることができますね。

【意見2】 2 次は、図書委員の鈴木さんが書いた【図書だよりの下書き】と、それを読んだ他の図書委員から出された【意見1】と【意見2】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【図書だよりの下書き】

図書だより

第一中学校図書委員会

電子書籍を読んでもみませんか？

電子書籍とは？

パソコンの画面などで読むことができる電子化された書籍のことです。



電子書籍を読むには？

家にパソコンなどがなくても、市立図書館に行くと読むことができます。ぜひ一度、体験してみませんか。

A

おすすめの電子書籍は？

「私たちの町の歴史」という本をおすすめします。私たちの暮らす地域がどのように発展してきたかが紹介されています。

利用の仕方を詳しく知るには？

電子書籍の利用の仕方を詳しく書いたパンフレットが学校図書館にあります。興味がある人は学校図書館に来てください。

【意見1】

市立図書館のパソコンを利用するには、受付で申し込めばよいことを伝えよう。

【意見2】

市立図書館のパソコンは、数に限りがあることも書いておくとよい。

【図書だよりの下書き】の構成を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 伝えたいことを、重要なものから順に番号を付けて箇条書きで書いている。
- 2 伝えたいことを、問いとそれに答える形で複数の項目を設けて書いている。
- 3 伝えたいことを、項目を設けずに始めから終わりまでひとまとまりの文章で書いている。
- 4 伝えたいことを、見出しを付けずに複数の段落を設けて書いている。



二 鈴木さんは、【図書だよりの下書き】の の部分に、【意見1】と【意見2】の両方の内容を一文で書き加えることにしました。次の に当てはまる言葉を、「なお、市立図書館では、」に続けて、三十字以内で書きなさい。

二														
なお、市立図書館では、														

年	組	番	名前
---	---	---	----

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔ここまでのあらすじ〕 七歳の保吉は父親と玩具屋を訪れ、店主から幻灯の映し方(ガラス板の面を光でスクリーンに映す機械の使い方)を聞いている。

「あのほんやりしているのはレンズのピントを合わせさえすれば——この前にあるレンズですな。——すぐにごらんとおり、はつきりなります。」

主人はもう一度および腰になった。と同時にしゃはんだまはみるみる一枚の風景画に変わった。

もともと日本の風景画ではない。水路の両側に家々のそびえた、どこか西洋の風景画である。時刻はもう日の暮れに近いころであろう。三日月は右手の家々の空にかすかに光を放っている。その三日月も、家々も、家々の窓の薔薇の花も、ひっそりとたたえた水の上へ鮮やかに影を落とし、人影はもちろん、見わたしたところかもめ一羽浮かんでいない。水はただ突き当たりの橋の下へまっすぐにひとすじつづいてる。



参考〈幻灯〉

「イタリヤのベニスの風景でございます。」

三十年後の保吉にヴェネチアの魅力を教えたのはタンヌンチオの小説である。けれども当時の保吉は、この家々だの水路だのにただたよりのない寂しさを感じた。彼の愛する風景は、大きい丹塗りの観音堂の前に無数の鳩の飛ぶ浅草である。あるいはまた高い時計台の下に鉄道馬車の通る銀座である。それらの風景に比べると、この家々だの水路だのは、なんと寂しさに満ちているのであろう。鉄道馬車や鳩は見えずともよい。せめてはむこうの橋の上に一列の汽車でも通っていたら、——ちょうどこう思ったとたんである。大きいリボンをした少女が一人、右手に並んだ窓の一つから突然小さい顔を出した。どの窓かははつきり覚えていない。しかしだいたい三日月の下の窓だったことだけはたしかである。少女は顔を出したと思うと、さらにその顔をこちらへむけた。それから——遠目にも愛くるしい顔に疑う余地のないほほえみを浮かべた！ が、それは掛け飾のない一、二秒の間のできごとである。思わず「おや」と目を見はった時には、少女はもういつの間にか窓の中へ姿を隠したのであろう。窓はどの窓も同じように人気のない窓かけを垂らしている。……

「さあ、もう映しかたはわかったらう？」

父の言葉はぼうぜんとした彼を現実の世界へ呼びもどした。父は葉巻をくわえたまま、退屈そうに後ろにたたずんでいる。玩具屋の外の往来もあいかわらず人通りを絶たないらしい。主人も——きれいに髪を分けた主人は小手調べをすませた手品師のように、妙に蒼白い頬のあたりへ満足の微笑をただよわせている。保吉は急にこの幻灯を一刻も早く彼の部屋へ持って帰りたいと思いだした。……

保吉はその晩父といっしょに蠟を引いた布の上へ、もう一度ヴェネチアの風景を映した。中空の三日月、両側の家々、家々の窓の薔薇の花を映したひとすじの水路の水の光、——それは皆前に見たとおりである。が、あの愛くるしい少女だけはどうしたのか今度は顔を出さない。窓という窓はいつまで待っても、だらりと下がった窓かけの後ろに家々の秘密を封じている。保吉はどうしよう待ち遠しさにたえかね、ランプの具合などを気にしていた父へ歎願するように話しかけた。

「あの女の子はどうして出ないの？」

「女の子？ どこかに女の子がいるのかい？」

父は保吉の問いの意味さえ、はっきりわからない様子である。

「ううん、いはしないけれども、顔だけ窓から出したじゃないの？」

「いつかい？」

「玩具屋の壁へ映した時に。」

「あの時も女の子なんぞは出やしないさ。」

「だって顔を出したのが見えたんだもの。」

「何を言っている？」

② 父はなんと思ったか保吉の額へ手のひらをやった。それから急に保吉にもつけ景気(せいき)とわかる大声を出した。

「さあ、今度は何を映そう？」

けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。窓は薄明るい水路の水に静かな窓かけを映している。しかしいつかはどこかの窓から、大きいリボンをした少女が一人、突然顔を出さぬものでもない。——彼はこう考えると、名状(なじょう)のできぬなつかしさを感じた。同時に従来知らなかった、あるうれい悲しさをも感じた。あの画の幻灯の中にちらりと顔を出した少女は、じっさい何か超自然の霊が彼の目に姿を現(あらわ)したのであるうか？ あるいはまた少年に起こりやすい幻覚の一種にすぎなかったのだろうか？ それはもちろん彼自身にも解決できないのにちがいない。

(井川龍之介「少年」による。)

(注1) ペニス＝ヴェネチア。イタリア北東部に位置する都市。「水の都」の別名をもつ。

(注2) ダンヌンチオ＝イタリアの詩人、小説家、劇作家。

(注3) 丹塗り＝赤または朱色に塗ってあること。また、塗ってあるもの。

(注4) 歌謡＝事情を述べて熱心に願うこと。

(注5) つけ景気＝実際はそうではないのに景気がよいように見せかけること。

(注6) 名状のできぬ＝言葉で言い表すことができない。

――線部①「それは掛け価のない一、二秒の間のできごとである」とありますが、「掛け価」はこの場合、物事を大げさに言うことを意味します。この部分についての説明として最も適切なものを、次の1から4までのの中から1つ選びなさい。

- 1 少女の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 2 少女の映っていた時間が、ずいぶんと長い間のできごとであったということ。
- 3 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 4 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ずいぶんと長い間のできごとであったということ。

――線部②「さあ、今度は何を映そう？」けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。」とありますが、この場面についての説明として最も適切なものを、次の1から4までのの中から1つ選びなさい。

- 1 父は保吉に幻灯を映すように促したが、保吉はヴェネチアの静かな風景がとても気に入ったので父の発言に答えずにいる。
- 2 父はヴェネチアの風景の映り具合を気にしたが、保吉は自分が愛する浅草や銀座の風景の映り具合を気にしている。
- 3 父は他の画を映し出すことを提案したが、保吉は少女がもう一度幻灯の画に現れるのではないかと考えている。
- 4 父は少女が映っている画が他にもないか探そうとしたが、保吉は少女が再び現れることはないと言っている。

年	組	番	名前
---	---	---	----

4 田中さんは、「日本の食文化」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】です。こ【意見文の下書き】

- 1 日本で昔から親しまれてきた緑茶。例えば、「日常茶飯事」という言葉があるが、この言葉は「日常のありふれたこと」という意味で使う。このように緑茶は、日本では人々にとって生活そのものと深く結び付いた存在である。その緑茶の人氣が海外で高まっているという。
- 2 私たちの身の回りを見てみると、緑茶は家の中だけでなく屋外でも飲まれることが多くなった。また、和菓子だけでなく、アイスクリームやチョコレートなどの洋菓子に緑茶が使われることも多くなった。お店で見かける緑茶を使った商品の種類は年々増えてきていて、日本でもその人氣が高まってきているように感じる。
- 3 財務省の平成二十八年の貿易統計によると、十年前と比べ、緑茶の海外への輸出量は二倍以上、輸出額は三倍以上になっている。また農林水産省のウェブページには、「世界的な健康志向の高まりから、各国における緑茶の需要が増加」と書かれている。これらのことは、海外で緑茶の人氣が高まっていることの裏付けと言える。
- 4 昔から親しまれ、様々な食品に用いられるようになってきた緑茶が、海外でも注目されている。私は、緑茶の食品としてのよさだけでなく、私たちの生活そのものと深く結び付いていることも海外の人に理解してほしい。そのために、まず私自身が緑茶についてもっとよく調べて理解を深めたい。緑茶の他にも、私たちの身の回りには、生活そのものと深く結び付いた食品がきっとあるはずだ。皆さんもこのことに目を向け、改めて日本の食文化について見つめ直してはどうだろうか。

田中さんは、【意見文の下書き】の < のところに次の一文を書き加えることにしました。その意図として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

また、家族が集まって食事をしたり、困らんしたりする部屋のことを「茶の間」と呼ぶこともある。

- 1 新たな説明を加え、読み手が言葉の辞書的な意味を正しく捉えられるようにする。
- 2 新たな疑問を加え、書いてある内容について読み手が主体的に考えられるようにする。
- 3 別の意見を加え、読み手が自分の意見との違いを明らかにできるようにする。
- 4 別の具体例を加え、伝えたい内容が読み手により説得力をもって伝わるようにする。

二 田中さんは、読み手が理解しやすいように【意見文の下書き】の2段落と3段落の内容を入れ替えて書き直すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 1段落で述べた事柄に対して、自分の意見を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 2 1段落で述べた事柄に対して、根拠となる事実を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 3 4段落で述べる事柄に対して、他の人の意見を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 4 4段落で述べる事柄に対して、予想される反論を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。

5 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)から8)は、段落の番号を表します。

1 紙の記録性という点でその代表的なものは、新聞紙でしょう。新聞紙は「新聞巻取紙」とも呼ばれます。そして、この新聞紙は、まさに「優れたもの」といっても過言ではないのです。

2 新聞紙で最も求められるのは、「強い」ということです。新聞は輸送機という機械で高速で印刷されます。また、カラー紙面では、印刷機に何度も紙を通しますから、弱い紙では、印刷中に切れてしまいかねません。

3 また、もうひとつ、「薄い」ということも求められています。新聞配達システムを考えた場合、配達員にかかる負担は軽いほうがいいにきまっています。しかも、新聞配達システムは、日本の新聞普及の大きな要素になっていますから、強いということが非常に大切な要素になるわけです。かつて1平方メートル当たり52グラム前後でしたが、現在では約40グラムと、日本の新聞紙はほとんど薄くなっていますし、さらに軽い紙の研究が進められています。

4 この他にも、新聞紙に求められていることがあります。「文字が透けない」ことです。つまり、「裏が透けない」ことも新聞紙の大切な要素です。文字が透けてしまつては、読みづらくてしょうがありません。

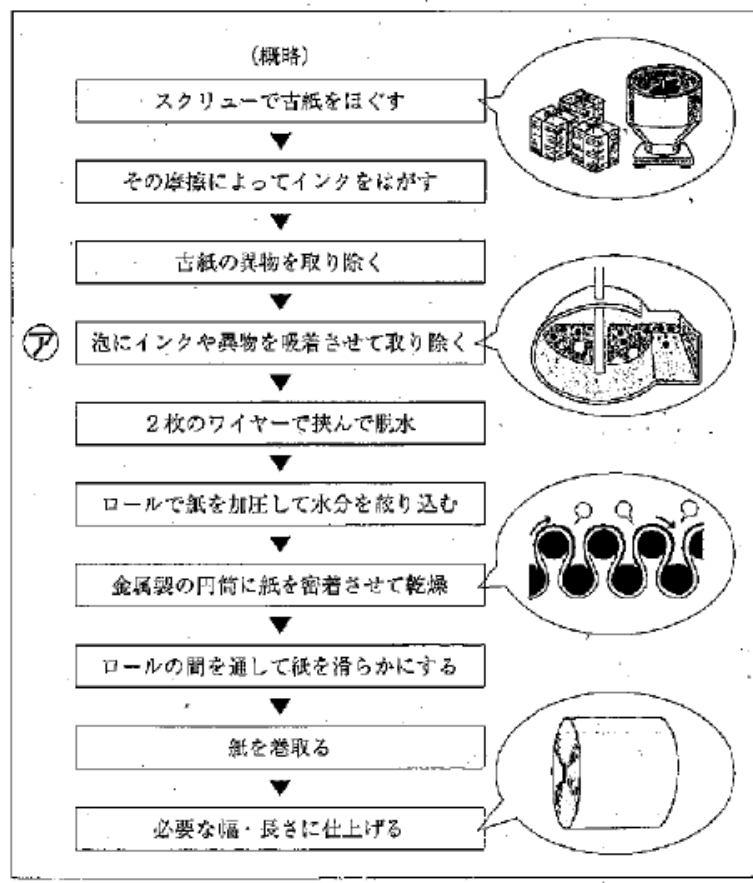
5 さらに、別の視点から「古紙」利用の推進ということも進められています。これは、環境保護の面から言われていることで、いまでは、新聞紙の原料のうち70〜75%程度は古紙を使っています。1998年(平成10年)には、古紙100%の新聞紙も登場しました。この他、「表面が平ら」であることも必要要素とされています。

6 そして、このようなきわめて難しい要素を満たしているのは日本の新聞紙だけ、といっても過言ではありません。それだけ、日本人は新聞をよく読んでいる国民といえ、新聞に対するニーズも強く、新聞紙もまた、その要求に応えるために高度な技術を駆使して作られているといえます。その意味で日本の新聞紙というのは、トップクラスの「ハイテク技術製品」といえるのではないのでしょうか。

7 新聞紙の製造工程は、回転するスクリーンで古紙をほぐしながら、摩擦によってインクをはがします(離解工程)。そして、古紙の異物を取り除き(粗選工程)、脱墨工程に入ります。これは、空気を吹き込んで泡をたて、泡にインクや異物を吸着させて取り除くものです。

8 ここまでが、古紙処理の工程で、次に紙製造工程に入ります。ここでは、まず、噴射された原料を、プラスチック製の網でできた2枚のワイヤーで挟んで脱水します(脱水工程)。そして、ロールとロールで紙を加圧して水分を絞り込み(脱水工程)、蒸気で加圧した金属製の円筒に紙を密着させて乾燥させ(乾燥工程)、仕上げ工程に入ります。ここでは、ロールの間を通して紙を滑らかにし(カレンダー)、紙を巻取ります(リール)。そして、必要な幅・長さに仕上げ(ワインダー)、大きなロールとして出荷します。

【新聞紙の製造工程】



(紙の機能研究会「おもしろサイエンス 紙の科」による。)

一 [6] 段落について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 [1] 段落から [5] 段落までと異なる新たな内容を示し、新聞紙の製造方法の具体的な例について述べている。
- 2 [1] 段落で提起された問題への答えとなる情報を示し、新聞紙の活用 of 具体的な例について述べている。
- 3 [5] 段落で記された内容を否定し、新聞紙の新たな利用の仕方について自分の考えを述べている。
- 4 [2] 段落から [5] 段落までの内容をもとに、日本の新聞紙の製造技術について自分の考えを述べている。

二 [新聞紙の製造工程] の⑦「泡にインクや異物を吸着させて取り除く」は、どの製造工程に当たりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 離解工程
- 2 粗選工程
- 3 脱墨工程
- 4 脱水工程

年	組	番	名前
---	---	---	----

6 谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は、【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまともって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまともって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって、学級全体での交流が少なくなってしまわないでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると思います。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担任の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思います。その前に確認したいことがあります。黒川さんと

木村さんは、

。

【メモの一部】

〈方法〉	〈理由〉
・山下さん くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん グループごと	時間がかからない
・黒川さん 座りたい場所 重なったら相談	
・平野さん 仲のよい人のグループ 場所はくじ引き	明るくなる
・木村さん 先生が決める	

― 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 話し合いの目的に沿った発言に絞り、話の内容を短くまとめて書いている。
- 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている。
- 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
- 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。

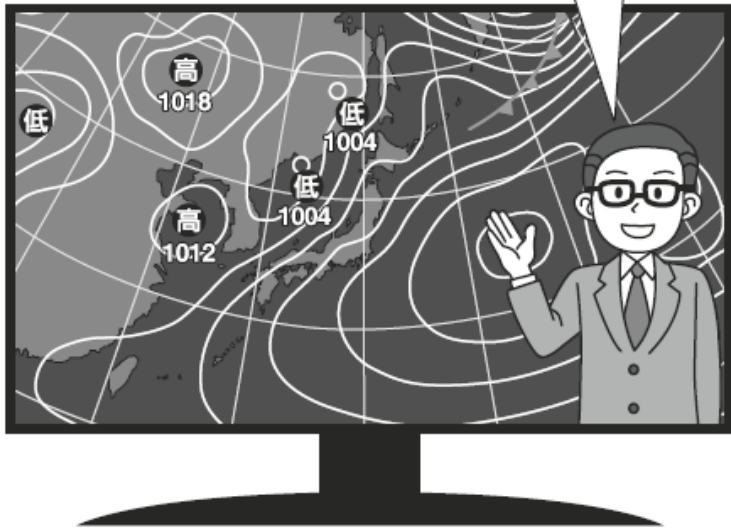
二 谷さんは、【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならないことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をすると思いますか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、実際に話すように書きなさい。

黒川さんと木村さんは、

7 次は、高橋さんが見ているテレビの【天気予報】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【天気予報】

こんばんは。春らしい陽気が続く中、桜の開花に合わせてお花見をする人が増えていますが、今夜は所により強い風が吹くことが予想されます。そのため、明日は場所によってはハナイカダが見られるでしょう。①それでは、②各地の天気をお伝えします。



― 高橋さんは、【天気予報】の―線部①「ハナイカダ」という言葉を聞き、どのようなものかを電子辞書で調べています。

―線部①「ハナイカダ」の意味として最も適切なものを、次の【電子辞書】の①から④までのの中から一つ選びなさい。

【電子辞書】

はな-いかだ【花筏】〔名〕

- ① ミズキ科に属する落葉低木の名前。葉の真ん中に花が咲く。
- ② 紋所もんどころの名。いかだに花を取り合わせた図柄のもの。
- ③ 散った桜の花びらが水面に浮き、連なって流れていく様子。
- ④ 白粉おしろいのつきや伸びをよくするために用いる油性香料の名。

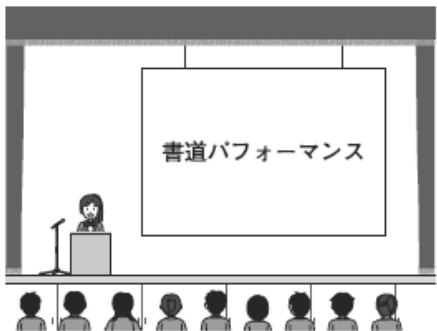
二 高橋さんは、「天気予報」の——線部②「それでは」がどのような働きをしているのかについて考えています。——線部②「それでは」の働きとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 前に述べたことを受けて自分の意見につなぐ働き。
- 2 前に述べたことを切り替えて次の話題につなぐ働き。
- 3 前に述べたこととは反対のことにつなぐ働き。
- 4 前に述べたことを言い換える言葉につなぐ働き。



年	組	番	名前
---	---	---	----

1 第一中学校の三年生は、卒業生から学ぶ会を開いています。その中で、高校生の橋本さんが、書道パフォーマンスについて動画を用いて話しています。次の【橋本さんの話】、【場面②で映している画面】、【場面③で映している画面】を読んで、あとの問いに答えなさい。



【橋本さんの話】

場面①
皆さん、こんにちは。青空高校の橋本です。今日は、私が所属する書道部で行っている書道パフォーマンスの魅力についてお話します。書道パフォーマンスでは、複数のメンバーで一つの作品を書き上げます。これが、書道パフォーマンスの魅力だと私は思います。
早速ですが、四月の新入生歓迎会で私たちが行った書道パフォーマンスの様子をご覧ください。

← 書道パフォーマンスの動画を途中まで視聴する。

場面②

ここで一度止めます。書道パフォーマンスでは、このように教室の半分くらいのとても大きな紙を使います。このとき私は、真ん中の文字を担当しました。私が使っている筆は墨を吸うとかなりの重さになり、文字を書くのがとても大変です。他のメンバーも皆、それぞれ担当する文字に集中し、体全体を使って書いています。ここでは、私たちの動きに注目して、作品が完成するまでの様子をご覧ください。

← 書道パフォーマンスの動画を最後まで視聴する。

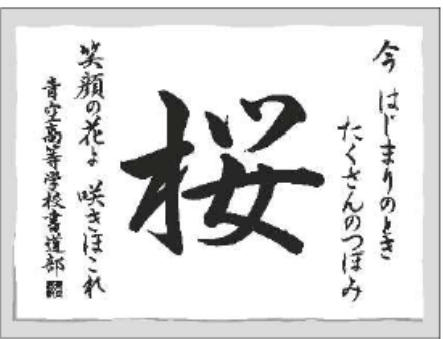
場面③

いかがでしたか。今映し出されている作品の言葉は、メンバーで話し合い、新入生を花のつぼみにたとえ、笑顔の花が咲くことを願って選びました。それから、一つの作品として文字の調和をとることを大切にしました。メンバー五人が、それぞれ自分の書きたいように書いていては、よい作品にはなりません。そのため、中学校の授業で学んだ行書の特徴を確認しながら、何度も練習しました。
このように、私はメンバー全員で力を合わせて一つの作品を作り上げることに魅力を感じています。皆さんにも、書道パフォーマンスの魅力が伝わり、興味をもってもらえたらうれしく思います。

【場面②で映している画面】



【場面③で映している画面】



一 橋本さんの動画の活用の仕方について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 聞き手に動画の内容と同じ動作をしてもらうために、動画を静止させたり流したりして話している。
- 2 聞き手に注目してほしい内容を説明するために、必要な場面で動画を静止させて話している。
- 3 聞き手に言葉では表現しきれない内容を伝えるために、一度示した場面を繰り返し流して話している。
- 4 聞き手に自分の話に集中してもらうために、内容に応じてとどころで画面の映像を消して話している。



二 場面③に——線部「中学校の授業で学んだ行書の特徴」とありますが、次の○で囲まれた部分の㉠と㉡の特徴の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

【場面③で映している画面】



- | | | |
|---|---------|---------|
| 1 | ㉠ 筆順の変化 | ㉡ 点画の連続 |
| 2 | ㉠ 点画の省略 | ㉡ 直線的 |
| 3 | ㉠ 点画の省略 | ㉡ 点画の連続 |
| 4 | ㉠ 筆順の変化 | ㉡ 直線的 |



三 この会の最後に、第一中学校の生徒がお礼の言葉を述べます。あなたなら、橋本さんに対してどのように述べますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 橋本さんへのお礼の言葉を実際に話すように書くこと。

条件2 橋本さんの伝えたいことを取り上げて、自分がそれをどのように受け止めたのかが分かるように具体的に書くこと。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年	組	番	名前
---	---	---	----

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

- ・「成功」の反意語は「失敗」である
- ・「賛成」の反意語は「反対」である
- ・「好き」の反意語は「嫌い」である

これらは小学生にもわかるような「常識」に見えます。

本当にそうでしょうか？

今回はこう①した固定観念を異なる視点から見ることによって新しいものの考え方ができるといふ「やわらかい頭の使い方」の事例を解説したいと思います。

まずは「成功」の反意語は「失敗」である」という常識を違う見方で見てみます。成功と失敗は一般には何らかの結果の「両極」であると考えられるためにこれらが反意語と見なされるわけです。つまり次ページの図の上段の横棒上のような関係になります。

ここでは成功と失敗が両端にある構図ですが、視点を変えるためにこの軸を真ん中から二つに「折り曲げて」みます(図の中段)。こうすると、左の端には「成功」と「失敗」が並び、右端にはそれらの中間、つまり「成功でも失敗でもない」という状態が位置づけられます。ここで「成功でも失敗でもない」という状態を改めて考えてみましょう。そもそも何かをやれば、その結果がうまくいけば「成功」となり、そうでなければ失敗となります。たとえそれが失敗でも、やった結果やそこからの教訓は残るし、やった前とは状況は確実に違ってくるはずですが、しかし、何もしなければ、「成功でも失敗でもない」状況がずっと続くことになります。そう考えると、「成功でも失敗でもない」という状況を「作り出すのは「何もしない」という状態であることに気づきます。

そう考えれば、この半分になった軸の両端が再び一つの考え方の軸になっていることがわかります。つまり、「何か行動する」と「何もしない」という二極になるということです(図の下段)。

この構図からおわかりでしょう。「成功」と「失敗」は実は紙一重の「同意語」で、それらの反意語は「何もしないこと」ということになるのです。

一九九〇年代を代表するイタリアのサッカー選手、ロベルト・バッジョは「PKを（主上）外すことができるのは、PKを蹴る勇氣のある者だけだ」という言葉を残しています。この言葉は先の「成功と失敗の構図」から見ると非常によく理解できます。

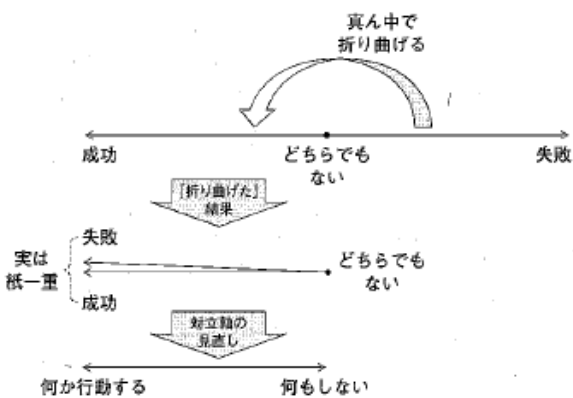
少なくともPKで失敗するためには、競技場に出ていってPKを蹴るだけの資格を得る必要があります。逆に失敗に一番遠い人というのは「観客席(やテレビの前)で座って見ている人」だということになります。

また、このような「両極と真ん中は実は対照的であって、両端に見えるものは実は似ている」という考え方は北極—赤道—南極の関係性にも当てはまります。文字通り両極のように見える北極と南極が実は気候的にも似ていて、対極にあるのが赤道だという構図です。

同じように考えてみると、「賛成」と「反対」は「明確に自分の意見を持っている」という点でむしろ「同意語」になり、この対極は「どちらでもない」、つまり「自らの明確な意見がない」ということになります。

何かを実施しようとするときには必ず賛成する人もいれば反対する人もいます。反対派を説得するのも大変ですが、むしろ「明確に意見を持っていない」人を説得する方が大変な場面もあるのではないのでしょうか。「反対している人」の方が、理解させ得られれば逆に賛成に回ってくれることもあるのに対して、「賛成でも反対でもない人」というのは最後までつかみどころがありません。

同様に、「好き」と「嫌い」は「対象への関心が高い」という点では同意語で、これらの反意語は「無関心」と見ることもできます。レストランやお店等でのクレームを受けた場合に、これをチャンスととらえる人がいます。それは、クレームするときの人間は



「感情が高ぶって精神的に近づいている」分、その後は対応を誤れば「二度と来ない」ことになってしまいますが、すかさずサービ
ス券を渡す等のフォローをすれば、逆に常連さん^(注1)にできるチャンスがあるということでしょう。

この考え方を応用すると、「新しいアイデアを創造的に生み出せる人」と「文句ばかり言っている人」というのも実は紙一重であ
ることがわかります。「半分に折った」軸の両端には、「現状に満足していない」と「現状に満足している」という対極の言葉が当て
はまります。つまり、実は「不平不満ばかりの人」はそのエネルギーを前向きに使えば実はアイデアマンに変身する可能性がある
ということ、です。

往々にして組織というのは、斬新なアイデアや創造性を求めるといいながら、「不満だらけの人」を排除し、「協調性のある人」を
登用していきます。これがいかに矛盾しているかというのも「半分に折った」構図を見れば明らかでしょう。

「両極端か中庸か」という構図、ぜひ読者の皆さんの身の回りでも探して「半分に折って」違う見方で考えてみて下さい。

(堀谷功・ヨシタケシンスケ「やわらかい頭の作り方 身の回りの見えない構造を解明する」による。)

(注1) P K II 試合中に相手側の反則によって与えられるキックの一つ。ゴールの正面にあるペナルティーマークにボールを置き、ゴールキーパーだけを

相手にゴールをねらって蹴る。また、試合の勝敗が決まらないときにも、ペナルティーマークからボールを蹴ることを行う。

(注2) クレーム商品、相手の行為や処置などに対する苦情、注文。

(注3) 常連ある飲食店などにいつも来る客。

(注4) 中庸考えや行いがどちらにもかたよらないこと。

一 線部①「固定観念を異なる視点から見ること」とありますが、本文中に示されている具体例として最も適切なものを、次の
1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 一般には「成功」の反意語は「失敗」と見なされているが、「何か行動する」という点では同意語だといえる。
- 2 一般には「北極」の反意語は「南極」と見なされており、「両端に見える」という点でも反意語だといえる。
- 3 一般には「賛成」の反意語は「反対」と見なされているが、「自らの明確な意見がない」という点では同意語だといえる。
- 4 一般には「好き」の反意語は「嫌い」と見なされており、「対象への関心が高い」という点でも反意語だといえる。

二 線部②「さえ」と同じ意味で用いられているものを、次の【用例】の1から3までのの中から一つ選びなさい。また、その
【意味】を、あとのアからウまでのの中から一つ選びなさい。

- 【用例】
- 1 厳しい環境で植物さえ生えない。
 - 2 私は本さえあれば満足だ。
 - 3 風が強いうえに雨さえ降ってきた。

【意味】

- ア 物事がさらに付け加わる。
イ 一例を挙げて他の物事を推測させる。
ウ それだけで十分である。

意味

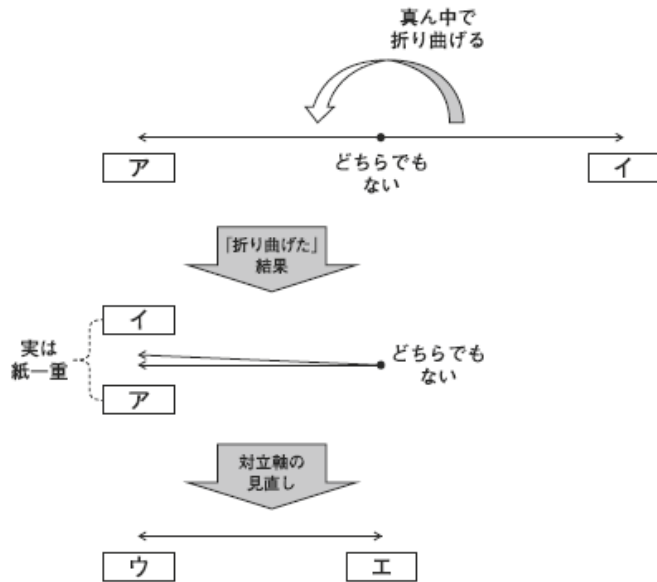
用例

三——線部③「逆に」とありますが、何と何が「逆」なのですか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 店がクレームを言った客への対応を誤ることと、その客が二度と店に来なくなること。
- 2 店がクレームを言った客にうまく対応することと、その客が店の常連さんになってくれること。
- 3 客が店に対してクレームを言って困らせることと、店が客のクレームをチャンスととらえること。
- 4 クレームを言った客が二度と店に来なくなることと、その客が店の常連さんになってくれること。



四——線部④「ぜひ読者の皆さんの身の回りでも探して『半分に分けて』違う見方で考えてみて下さい」とありますが、次の図の
ア、イ、ウ、エに入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。



- | | | | | | | | | |
|---|---|------------|---|------------|---|---------|---|----------|
| 1 | ア | 判断を示す | イ | 判断を示さない | ウ | 提案を肯定する | エ | 提案を否定する |
| 2 | ア | 文章を追加する | イ | 文章を削除する | ウ | 情報を増やす | エ | 情報を減らす |
| 3 | ア | 一歩前進する | イ | 状況が変わる | ウ | 一歩後退する | エ | 状況が変わらない |
| 4 | ア | コンクールで入選する | イ | コンクールで落選する | ウ | 物事に挑戦する | エ | 物事に挑戦しない |



年	組	番	名前
---	---	---	----

4 竹内さんはスピーチで、自分が読んだ文学作品について、冒頭を音読しながら紹介しようと考えています。竹内さんが紹介しようとしている文学作品の冒頭を取り上げた次の一から三までの各問いに答えなさい。

一 次の線部①から③までの漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

それは、寒い日でありました。指のさきも、鼻の頭も、赤くなるような寒い日でありました。吉雄は、いつものように、朝早くから起きました。

「お母さん、寒い日ですね。」と、「あいさつをして褒^①えていました。

「火鉢に、火がとつてあるから、おあんなさい。」と、お母さんは、もう、朝のご飯の支度^②をしながらいわれました。

吉雄は、火鉢の前にいって、すわって手を暖めました。家の外には、風が吹^③いていました。

(小川未明「ある日の先生と子供」による。)

①	
---	--

(えて)

②	
---	--

③	
---	--

(いて)

二 次の線部①と線部②をそれぞれ現代仮名遣いに直し、全てひらがなでいねいに書きなさい。

宗助は先刻^①から縁側へ坐蒲団^②を持ち出して日当りのよささうな所へ気楽に胡坐^③をかいて見たが、やがて手に持つてゐる雑誌を放り出すと共に、ごろりと横になった。

(夏目漱石「門」による。)

①	
---	--

②	
---	--

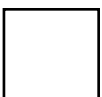
三 次の線部①から④までのうち、動作をしている人(もの)が異なるもの一つ選びなさい。

そのころ、といつても大正四、五年のことで、いまから四十数年前のことだが、夕方になると、きまつて村の子どもたちは口々に、しろばんば、しろばんば、と叫びながら、家の前の街道をあつちに走ったり、こつちに走ったりしながら、夕闇のたちこめはじめた空間を締くずでも舞っているように浮遊している白い小さい生きものを追いかけて遊んだ。

(井上靖「しろばんば」による。)



竹内さん



年	組	番	名前
---	---	---	----

1 問題用紙Ⅱの「全国中学生新聞」を読んで、あとの問いに答えなさい。

一 「シリーズ」再発見！ 日本の文化」にある、「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」という文章()で囲まれた部分)について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 日本の文化の例を複数示すことで、読者が様々な国の文化と比較しながらこの紙面を読むことができるようにしている。
- 2 このシリーズで取り上げる内容を示すことで、読者が今後の掲載の見通しをもつことができるようにしている。
- 3 「海外に広がる弁当の魅力」の記事の要約を示すことで、読者が時間をかけずに新聞を読むことができるようにしている。
- 4 外国語の辞書に載っている言葉を示すことで、読者が海外と日本の言葉の意味の違いに気付くことができるようにしている。

二 「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを、次の1から5までの中から全て選びなさい。

- 1 インターネットを利用して、様々な国の弁当を取り寄せることができる。
- 2 主食、主菜、副菜などが収まっており、栄養バランスのよい食事をとることができる。
- 3 ボックスランチやカスクルトなどは異なり、戸外に持ち出して食べることができる。
- 4 いろいろな料理が詰められているので、食べ物の風味を保つことができる。
- 5 様々なデザインの弁当箱があり、自分の好みのものを選ぶことができる。

三 「みんなの短歌」に掲載されている内山さんの短歌、森川さんの短歌、松田さんの短歌の中から一首を選び(どの短歌を選んで)もかまいません。その短歌を読んであなたが感じたことや考えたことを、「選者より」を参考にしながら、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

- 条件1 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。
 条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

↑選んだ短歌の記号を塗り潰しなさい。

選んだ短歌

A 内山さんの短歌

B 森川さんの短歌

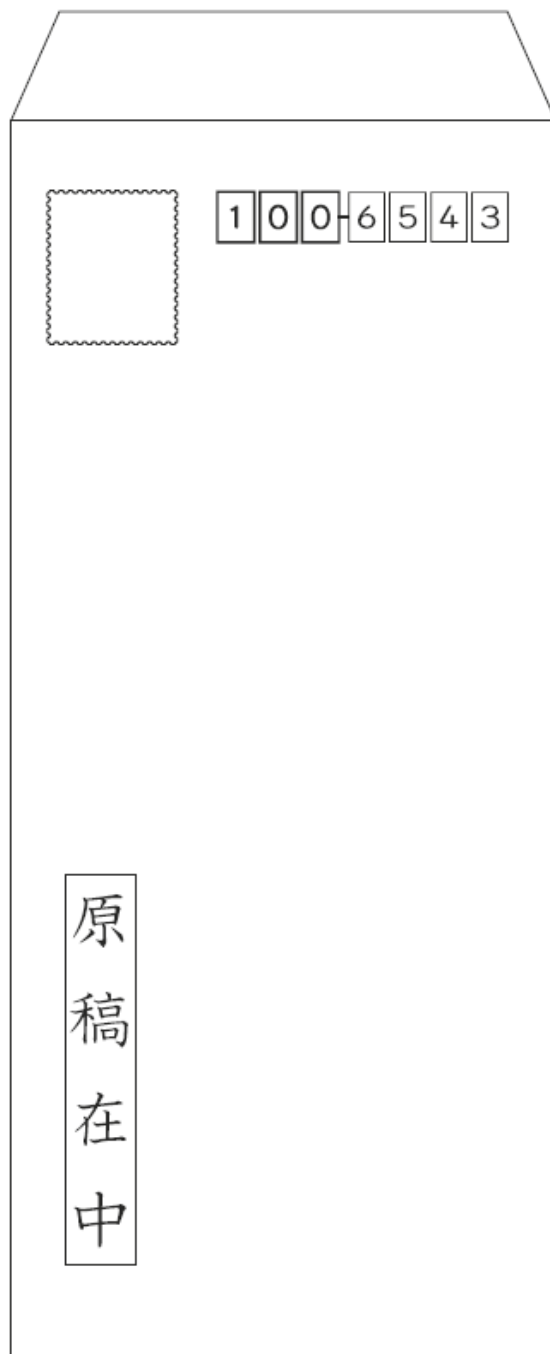
C 松田さんの短歌

--	--	--	--	--

四 あなたは、「声の広場」への投稿を封筒で郵送しようとしています。「全国中学生新聞」に示されている投稿先の名前と住所を、次の条件 1 と条件 2 にしたがって、楷書^{かじょう}でていねいに書きなさい。なお、自分の名前と住所は不要です。

条件 1 封筒の書き方に注意して縦書きで書くこと。

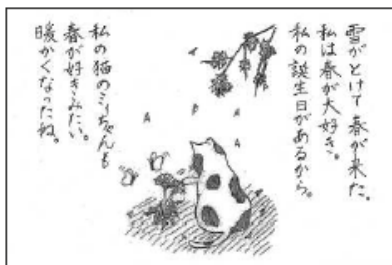
条件 2 投稿先は団体なので、「様」ではなく「御中」と書くこと。



声の広場



(中2・野球大好き)



(中3・こねこ)

みんなの短歌

今回は、新年度を迎えたフレッシュな心境を表現した作品が集まりました。

目が覚めるジリジリと鳴る前に胸が高鳴る入学の朝
中一 泉 あきら

【選者より】「ジリジリと鳴る前に」と「胸が高鳴る」という表現から、いつもは目覚まし時計の音で起きているのに、この日の朝は、胸がどきどきして目覚まし時計が鳴る前に起きてしまったことが想像できます。入学式の朝は、新しい生活に思いを巡らせて、落ち着かない気持ちになるものです。

新しいノート教科書取り出して背筋伸ばして始まりを待つ
中一 内山 誠一

玄関の鏡の前でもう一度前髪笑顔ボタン笑顔と
中二 森川 りか

春風がいつもの道を駆け抜ける皆の足取り自然と軽く
中三 松田 花子

■投稿先

〒100-6543 東京都千代田区中央3
全国中学生新聞「声の広場」係
FAX 000-123-xxxx
メール zenkoku@xxx.xx.xx

▼イラストははがき大。「みんなの短歌」は1通に2首まで。
▼氏名、学年、住所、電話番号を明記。イラストはペンネーム可。

海外に広がる弁当の魅力



カスクルト

アメリカのボックスランチやフランスのカスクルトなど、日本の弁当のように戸外に持ち出して食べることのできる食事は、昔から各国にあり、それぞれの国で親しまれています。そのような中、日本の弁当が海外の様々なメディアで取り上げられたり、国際的な弁当のコンクールが開催されたりしています。私たちの身近にあり、特別なものではない弁当が、今、海外

(シリーズ)再発見!
日本の文化

日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。例えば、「弁当」(bento)、「漫画」(manga)、「俳句」(haiku)、「盆栽」(bonsai)、「折り紙」(origami)は、英語やフランス語などの辞書に載っており、海外で受け入れられていることが分かります。本シリーズでは、この五つの日本の文化を取り上げ、五回にわたって、その魅力を紹介していきます。第一回は、弁当です。

1 2 3 4 5
「弁当」



曲げわっぱの弁当

で話題になっているのです。弁当の一番の魅力は、小さな箱の中にあるいろいろな料理が詰められていることです。主食、主菜、副菜、時には果物までがきれいに収まっています。そのため、栄養バランスがよい食事として、健康志向の高まりとともに、海外でも注目されるようになったのです。トマトの赤色や卵焼きの黄色などをうまく並べて、鮮やかな色とりどりにするように工夫された弁当を見て、「まるで宝石箱のようだ」と言う海外の方もいます。

また、様々なデザインのパッケージが好みに応じて選べることも、弁当の魅力の一つです。例えば、フランスのデパートの食器売り場でも、おしゃれでカラフルな弁当箱がたくさん売られています。さらに、料理をおいしく食べるための優れた機能をもつ弁当箱もあります。例えば、日本に古くからある「曲げわっぱ」という木製の弁当箱は、木が湿気を吸うので料理が腐りにくく、食べ物の風味が保たれるという利点があります。美しい木目や色合い、木の香りなども楽しめる「曲げわっぱ」は、海外でも広く知られています。

弁当は、誰かのために作ったり、皆で持ち寄って和気あいあいと食べたりのこともあります。こうした、人とのつながりをもつことができるのも、弁当の魅力です。最近では、日本だけでなく海外でも、インターネットを利用して、弁当の作り方や詰め方について交流する人が増えています。住んでいる場所も年齢も異なる人たちが、情報も交換し、仲間を作り、楽しんでいるのです。

このように、様々な魅力をもつ弁当は、世界に誇ることができる日本の文化の一つなのです。

次回は、「漫画」を取り上げます。

年
組
番
名前

2

第一中学校の生徒会役員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にしたい文化祭にするために」という議題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(場面①から場面③は、連続した場面です。)

【話し合いの一部】
場面①

〈議題〉
地域とのつながりを大切にしたい文化祭にするために

- 一 生徒会が地域で行っていることについての展示
- ・ 高齢者向けの施設での交流会の様子
- ・ 地域の清掃活動の様子

二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮

倉田さん 西野さん 山下さん

「生徒会が地域で行っていることについての展示」は、この二つにします。次は、「展示や発表を見に来てくださる方への配慮」について考えましょう。

場面②

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらいつ感じたり、段差に気付かず驚いたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください。」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん 山下さん

ネットにそのようなニュースが出ていますね。掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にはどうでしょうか。

そうですね。段差への注意を促す掲示物を作ることにしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合えないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

場面③

山下さんも気になっていたんですね。それに、例年、展示や発表の場所が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

倉田さん 西野さん 山下さん

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場所が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話合いはここまでですね。

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでと思いますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていなことがあります。

A

年	組	番	名前
---	---	---	----

3 青木さんは、「地域と私たちとのつながり」というテーマで意見文を書いています。次は、青木さんが書いた【意見文の下書き】と、読み返したあと新たに取材して見付けた、青木さんが住んでいる地域の【広報誌の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

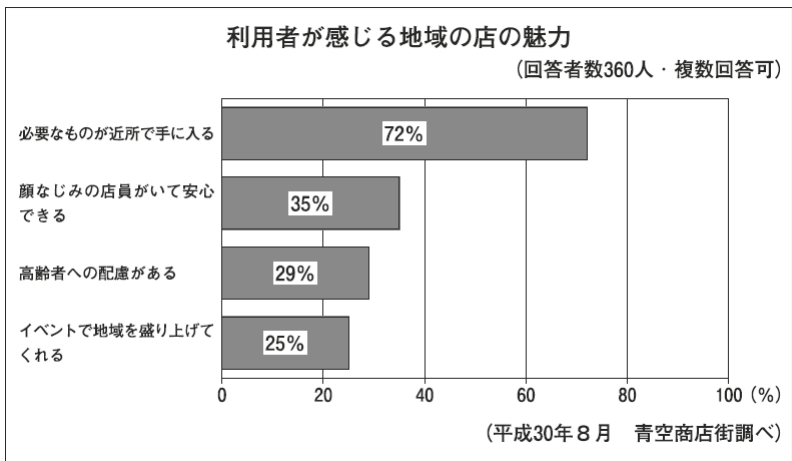
【意見文の下書き】

最近、我が家ではインターネットを利用して買い物をする機会が増えている。それは、店に行かなくても豊富な商品を選べる上、重い荷物を持たなくてよ^①いからだ。母も「便利になった。」と喜んでいる。これは、インターネットでの買い物ならではのことだ。しかし、皆が買い物の多くをインターネットで済ませるようになったら、地域の店はいったいどうなってしまうのだろうか。

地域の店はこれからも必要だ。なぜなら、地域の店には、インターネットでの買い物にはない魅力があるからだ。私は昨年度、学校の近くの店で職場体験をした。その店では、インターネットでは出回らない、地元の特産品を販売していた。私が自宅で使っている箸もその店で買ったもので、地元の木で作られている。他では買えないその地ならではの商品を、手に取って選ぶことができるのは、地域の店の魅力だ。

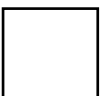
^②我が家でも買い物物の仕方を見直し、インターネットだけでなく地域の店も積極的に利用し、その店を通して地域の魅力をどんどん見付けていきたい。皆さんも毎日の暮らしに目を向けて、地域とのつながりについて改めて考えてみてはどうだろうか。

【広報誌の一部】



① 一 青木さんは、読み手にとってより分かりやすい文章にするために、「意見文の下書き」の①のところに言葉を入れて書き直すことにしました。書き加える言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 たとえ我が家がインターネットを利用しても、
- 2 たとえ我が家が地域の店を利用しなくても、
- 3 いくらインターネットが便利でも、
- 4 いくら地域の店が便利でも、



二 青木さんは、「意見文の下書き」の線部「魅力」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、「広報誌の一部」にある情報を用いて②のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、「広報誌の一部」を見ていない人にも分かるように書きなさい。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

書き出し

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

国語の千カラ〔知識1〕

1 村井さんの感想 4

清水さんの感想 5

2 2

二 なお、市立図書館では、

受付で申し込めばパソコンを利用できますが、数に限りがあります。

国語の千カラ〔知識2〕

3 1

二 3

国語の千カラ〔知識3〕

4 4

二 2

5 4

二 3

国語の千カラ〔知識5〕

6 1

二 黒川さんと木村さんは、

(例) なぜそれぞれの方法が佳いと考えたのか。

7 3

二 2

国語の千カラ〔活用1〕

	1	
二	2	
三	3	
四	4	

(例) 橋本さん、本日はありがとうございます。メンバー全員で力を合わせて一つの作品を作り上げた。私たちも、充実感を味わいたいです。

国語の千カラ〔活用2〕

	2	
一	1	
二	2	【意味】ウ
三	3	【用例】
四	4	

国語の千カラ〔活用3〕

	4	
一	①	ふる (えて)
二	②	したく
三	③	ふ (いて)
四	④	よさそうな

